

文部科学省後援
第430回 段位・級位
全珠連珠算検定
11月30日(日)
全国一斉実施



全国珠算新聞

発行所 公益社団法人 全国珠算教育連盟
発行人 鈴木 宗一 / 編集人 斉藤 徹
本 部 事務局 〒601-8438 京都市南区西九条東北永城町28
電話 (075)681-1234 FAX (075)681-8897
https://www.soroban.or.jp
東 京 事務局 〒110-0004 東京都台東区下谷2丁目17-4
電話 (03)3875-6636 FAX (03)3875-6530
印刷所 佐川印刷株式会社
〒617-8588 京都府向日市森本町戌亥5番地の3

(1) 令和7年11月1日(土曜日)

(奇数月1日発行) (第674号)

理事長・副理事長就任挨拶

令和7〜8年度役員選挙において、理事長に鈴木宗一氏(兵庫県)、また、副理事長には宮城忍人氏(沖縄県)、長尾計昌氏(三重県)が就任した。

理事長

鈴木宗一



この度の役員選挙におきまして、理事長を拝命いたしました。

現在の連盟は、運営の基盤である会員数と検定受験者数の減少が止まることを知らず、本部・支部ともに数年先をも見通すことのできないほど厳しい状況下におかれていると認識しております。社会全体がその変化のスピードを急激に増している中で、そらばん教育を次の世代へと繋いでいくために必要なものを合わせることで、本部・支部の目標達成や諸問題の解決に繋がると考えます。

現在の連盟は、運営の存在価値を評価されるそらばん教育の未来像(ビジョン)の創造と共有だと考えております。その未来像を会員皆で共有実践し、強く継続して社会へアピールすることで、会員教室の繁栄に結びつけることが最重要課題だと捉えております。いま指導の現場に立っている我々の教室が繁

得するという、「数のリテラシーを育む」そらばん教育に進化した瞬間なのではないでしょうか。その実現には現行の検定試験の内容をしっかりと検証し、熟議を重ね、従来の計算力を育む方向に加え、特に上級検定においては計算感覚・概数感覚をも育む内容へと改革せねばならないでしょう。

改革や変化を成し遂げるには物凄いエネルギーを必要としますが、当連盟の財産ともいえる日本全国に広がる組織力と人材をフル活用し、すべての会員が心を一つにしてこの難局に立ち向かえば、一筋の光明を見いだせるものと信じております。

我々理事者一同、初心を忘れず、そらばんに励む子供たちのために、そして連盟発展のために、けつして焦ることなく一歩一歩、力を合わせて邁進する所存です。どうか全国の会員の皆様方の温かい

ご指導とご支援を心よりお願い申し上げます。任の挨拶といたします。

近年の働き方改革関連法などの施行もあり、人材確保のために職場環境や待遇を改善し、「ブラック」と呼ばれないように取り組む企業が増えている。ところが、残業させない、叱らないなどの過度な配慮が災いして「環境がよすぎて自己成長が見込めない」という理由で「ホワイト離職」なる若手社員の早期退職に繋がってしまう現象が起きている。白も黒も駄目ならどうすればよいのか、頭を抱える企業の管理職の姿が目につく。

副理事長

宮城忍人



全珠連の組織を発展させるためには、理事者・支部役員・会員の先生方皆で、共通の目的を持ち、目標を明確に多くのことに挑戦し、リスクを恐れずモチベーションを高く、行動することとお

その中で、必要なのは本部も支部もリーダーのため、「このリーダーのため」「このリーダーのためなら」を本部役員が、手本となり模範となっていかなければならないと思っております。「組織に必要なリーダーとは」とAIに問いました。組織を目標達成に導き、メンバーを鼓舞し、チームをまとめ、成長を促すことができる人、明確なビジョンを持ち、高いコミュニケーション能力を兼ね備えている必要がある

この度の役員選挙で4回目の当選をさせていただきました。心より御礼申し上げます。さて、当連盟は珠算教育の普及向上並びに社会の発展に寄与することを目的とした団体であることについて、もう一度認識を新たにしていきたいと思

私は民主的であることだと考えています。民主的な連盟運営とは会員(主権)が自由に運営に参加する機会を持ち、理事者は会員に対して明白に説明する責任を果たすことだと思

しかし、会員の中には自分の意見が理事者に届きにくく、会員の意見をもっと反映して欲しいとか、理事会での発言内容や各理事の考え方などについても説明が必要ではないかなど、多岐にわたるご意見があることも自らの体験から察して

私には多くの賛否があり、議論が必要

珠の季節

近年の働き方改革関連法などの施行もあり、人材確保のために職場環境や待遇を改善し、「ブラック」と呼ばれないように取り組む企業が増えている。ところが、残業させない、叱らないなどの過度な配慮が災いして「環境がよすぎて自己成長が見込めない」という理由で「ホワイト離職」なる若手社員の早期退職に繋がってしまう現象が起きている。白も黒も駄目ならどうすればよいのか、頭を抱える企業の管理職の姿が目につく。

「ホワイト離職」は、白も黒も駄目ならどうすればよいのか、頭を抱える企業の管理職の姿が目につく。適切にアドバイスすること、自己学習力を身につけさせることができる。達成すべき目標や課題は無数にある。若くは若手へのそらばん学習のPRになると思うがいかがだろうか。(村上 知子)

令和7年度全日本通信珠算競技大会開催



令和6年度大会の様

令和7年度全日本通信珠算競技大会が10月19日、各地に設けられた約120の会場で開催された。大会には約6,000名が参加し、小学校4年生以下・小学校・中学校・高等学校・一般の5部門で、全国上位入賞を目標に技を競い合った。大会の成績は次号に掲載の予定。

11月の紙面

- 2面 令和7年度 定時社員総会開催
- 3面 令和7〜8年度 本部役員紹介
- 4面 令和7年度全日本珠算選手権大会各競技優勝選手の声
- 5面 珠のたより
- 6面 につぼん支部めぐり

第72回全国珠算研究集会

日時：令和8年3月29日(日) 10:00～16:30 会場：京都リサーチパーク

開催案内

- 内容**
- 第1講座 演題：すべては子どもたちの幸せのために
講師：比田井 和孝氏 (上田情報ビジネス専門学校 副校長)
 - 第2講座 テーマ：そろばん再発見！拓かれる未来～子どもから高齢者まで～
「高齢者の脳と心を元気にする そろばん式脳トレーニング」
講師：加藤 大悟氏 (道央)
 - 第3講座 テーマ：そろばん×製造業 ～良い結果は良い「やり方」から生まれる～
講師：堀田 紳也氏 (愛知県)

参加料 8,000円 (テキスト代を含む) ただし、全珠連会員は5,000円

申込期日 令和7年12月19日(金) 支部必着



現在、本部・支部が抱える悩みに、会員数と受験者数の減少があげられます。会員が減少する中、受験者を確保した増加させるには、現在の会員一人ひとりが、珠算・暗算の下級・初級検定試験を取り入れていただくことです。

本部や支部の収入は8割が受験料収入で事業運営を行っております。

収入があれば、広報活動も活発にでき、新人生獲得に繋がります。研修事業・競技事業も年間通して多く開催することができ、指導者の資質向上や学習者の技術向上とつながります。

下級・初級検定試験は収入だけでなく、学習者にも多くのメリットがあります。初級検定試験は、スマートフォンで、目標が明確なため充実した練習が行えます。

初級検定試験が全珠連を救う

また、検定試験は限られた時間の場であるため、普段とは違う緊張感が続きます。

と、真剣に取り組み姿勢を体験できるよさがあり、子供を通わせればカリの保護者にも関心度は高く、合格する喜びは生徒のみならず、その家族にも大きなものとなります。

検定試験では、合格の証として合格証書が与えられます。みんなの拍手の中で授与される証書は次へのやる気に繋がります。進級への挑戦の意欲と、合格のために壁を乗り越えようとする力が身につきます。

初級検定試験には学習者にとってよい効果があり、延長線上には、本部や支部の財源となります。一人ひとりの会員が生徒のために、下級・初級検定試験から実施することにより、充実した事業が行え、会員や社会に還元することができ、珠算の振興や珠算界発展に大きく貢献することができます。今こそ会員が一致団結して下級・初級検定試験を取り入れていきましょう。

(宮城忍人執筆委員)



全国から60名の代議員が出席・京都JAビル

令和7年度 定時社員総会開催

令和7～8年度新役員が選出される

令和7年度定時社員総会が9月7日、京都市「株式会社京都JAビル」において開催された。工藤理事長の挨拶に続き、顧問を代表して宮城清次郎顧問が挨拶を行った。表彰式の後、出席社員から栗田昭男氏(静岡県)が議長に選出され議事を進行した。

第1号議案「令和6年度貸借対照表・正味財産増減計算書及び財産目録承認の件」
第2号議案「役員退職慰労金支給の件」
第3号議案「名誉会長・顧問・参与の推薦の件」
第4号議案「役員報酬等及び費用に関する規程の件」
以上の4つの議案について賛成多数で承認された。また第1号議案に関連して、令和6年度事業報告が行われた。

議長は理事当選者15名、監事当選者1名と第52回理事会において決議された会員外理事候補者4名、会員外監事候補者1名、合計21名の新役員を選任に際して、賛成多数で承認された。

選任された新役員は表記のとおり。
議長による閉会のことにより総会の終了となった。

選任された新役員 (順不同・敬称略)

- 《理事》
 齊藤 微 (道央)・丹野 知行 (宮城県)・鈴木 宗一 (兵庫県)
 池田 美鈴 (兵庫県)・長尾 計昌 (三重県)・澤田 悦子 (大阪府)
 山戸 克弘 (広島県)・岡田富士登 (広島県)・宮城 忍人 (沖縄県)
 今 容子 (道央)・樋口 賢 (東京都)・高梨 和司 (静岡県)
 櫻井 行雄 (大阪府)・前場 克啓 (山口県)・新垣 光彦 (沖縄県)
 上垣 渉 (三重大学名誉教授)・木田 稔 (公認会計士)
 中野 靖彦 (愛知教育大学名誉教授)・伊藤 知之 (弁護士)
- 《監事》
 森 廣次 (滋賀県)・神本 満男 (公認会計士)

理事会

令和7年8月9日開催 於「全珠連本部事務局」

第53回(審議された主な議案)

◎令和6年度事業報告・計算書類及びそれらの附属明細書並びに財産目録の承認の件

◎この議案については令和7年度定時社員総会の承認を得るものとする

◎顧問契約の件 (あしだ総合法律事務所)

◎令和7年度定期表彰の件

◎珠算検定試験実施規程一部改正の件

◎珠算認定試験(暗算)規則及び実施規程制定の件

◎支部(会員)からの特別申請の件

◎新入会員承認の件

令和7年9月7～8日開催 於「株式会社京都JAビル」7日「全珠連本部事務局」8日

第54回(審議された主な議案)

◎代表理事(理事長)の選定の件

◎副理事長の選定の件

◎委員長及び研究所長の選定の件

◎執行委員会副委員長・委員の選定の件

◎関係機関委員長・会長等の選定の件

開催案内

第10回オンライン講習会

日時：令和7年12月14日(日)
10時～12時30分(予定)

講座

第1講座 「初歩から楽しく両手そろばん」
(保護者の心を掴む教室運営)
三重県支部 大屋 雅世先生

第2講座 「なければ作る」
(作問のヒント)
神奈川県支部 大関 一誠先生

受講料：お一人5,000円
※ただし、全珠連会員は2,000円

受講単位：2講座2単位
(1講座のみの受付はいたしません)

申込期間：11月7日(金)10時～14日(金)15時
(締切厳守)

申込方法：連盟ホームページ新着情報「講習会」の申込フォームより、お手続きください。
入金確認後、申込確定となります。

その他：申込(代表)者は一人一回線をお願いいたします。
ただし、一回線で複数名(支部・地区・家族単位)の受講も可能です。
詳細につきましては、連盟ホームページにてご確認ください。

令和7~8年度

全珠連本部役員紹介

※外部理事・監事は顔写真のみ ※正副理事長は1面に掲載 <敬称略>



副理事長
研修学教委員長
長尾 計昌

この度、副理事長とともに研修学教委員長を拝命いたしました。連盟の重要な事業である全国珠算研究会やオンライン講習会など会員皆様の研鑽の一助となるように内容を充実させ、研究誌「珠算春秋」の編集を行ってまいります。皆様の温かいご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

現在、連盟は全国珠算研究会を対面とオンライン方式を隔年で開催しております。会員の先生方からは、一年に一度ぐらいいは仲間と顔を合わせて研修を受けたというご意見も承っております。開催地についても柔軟に検討し、「元氣・活力」を分かち合える研修事業を目指してまいりますので、開催を希望される支部からの積極的なお申し出をお待ちしております。



理事
検定競技委員長
丹野 知行

この度令和7年度の役員選挙において当選させていただきました。また、検定競技委員長としての役目を拝命いたしました。今、検定競技委員長という立場で、全珠連会員の先生方に貢献できる機会をいただいたという高揚感でいっぱいなのと同時に、先生方の検定競技委員会に対する期待の大きさを感じております。

広報委員会から検定競技委員会への新たなチャレンジの場をいただきました。「継承と前進」をテーマの一つとしてスピード感を持ってさまざまなことに挑戦させていただきます。さらなる全珠連発展のため尽力させていただきます。会員の皆様のご指導ご協力を切にお願ひ申し上げます。



理事
広報委員長
斉藤 徹

このたび広報委員長を拝命し、珠算教育の魅力と可能性を広く発信する責任を深く感じております。情報が瞬時に届く時代において、私たち広報委員会もスピード感と柔軟性を持ち、伝統と革新の両輪で進化していく必要があります。全国の支部と連携しながら、珠算の価値を次世代へつなぐ広報活動を展開してまいります。珠算は「静かな知」を育む教育です。その魅力を、現代のスピードに乗せて、確かな言葉で届けていきたいと考えます。経験豊富な委員の皆さんとともに職務にあたります。会員の皆様の温かいご支援・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



理事
珠算教育研究所長
澤田 悦子

この度の役員選挙において10期目の当選をさせていただきました。引き続き珠算教育研究所長を拝命いたしました。

最近、「そろばんブーム再来か」とそろばんの記事、映像が取り上げられることが多くなっており、「そろばん」への関心度が高まっていると感じています。「日本そろばん資料館」ではホームページを開設し2年が経過、資料館への来館者も増えてきております。これからの歴史の伝統的価値を多くの方々に発信し、開催する行事等を掲載してまいりますので、是非一度アクセスしてみてください。

引き続き研究員・学芸員とともに、研究所事業に取り組みたいと思います。今後とも会員皆様の温かいご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



理事
総務委員長
岡田富士登

令和7年度役員選挙におきまして、全国区より初当選の栄を賜り、このたび総務委員長という大役を拝命いたしました。これもひとえに皆様方のご支援の賜物と、心より厚く御礼申し上げます。

総務委員会は、組織や企画運営を担う、全珠連の根幹ともいえる重要な部門です。その重責を思うと、身の引き締まる思いでございます。現在の全珠連は財政的にも運営的にも大きな危機に直面していると考えております。今後は抜本的な改革を進め、組織の立て直しと持続的な発展を図らなければなりません。

会員の皆様のご意見を真摯に受け止めながら、珠算教育の普及と向上、そして全珠連の未来のために全力を尽くしてまいります。何とぞ変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。



監事
森 廣次

この度の役員選挙において監事に再選させていただきました。代表員の皆様の熱い強い思いを示していただいたことに、心より感謝申し上げます。

先日のテレビ放映によると、小学生の習い事はそろばんが6位で、サッカーや野球より上位でした。中学受験のブームに乗り、指先や頭を使うアナログのそろばんがもたらす学習効果に、改めて注目が集まっているからだと思います。このようなときこそPRの見直しが必要ではないでしょうか。

監事として、理事会その他重要な会議に出席して必要な事項があれば本部事務局に出向き詳細な説明を求め、精度の高い監査に努めてまいります。監事としての職責を全うし、全国珠算教育連盟が益々発展するよう尽力する所存ですので、引き続きご支援ご協力賜りますようお願い申し上げます。



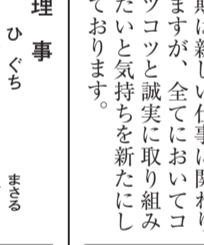
理事
山戸 克弘

厳しい社会情勢の中、全珠連の事業をより円滑に魅力的なものにするために、そろばんを多くの子供たちに継承し、低学年化している今こそ初級検定の推進にご協力をお願い申し上げます。



理事
池田 美鈴

連盟の歴史を築き上げた先人の先生方に尊敬と感謝の気持ちを強く持ち、皆様とともに全珠連発展へ向けて取り組んでまいりますので、よろしくお願い申し上げます。



理事
今 容子

2期目の理事に就任させていただきます。今期は新しい仕事に関わりませんが、全てにおいてコツコツと誠実に取り組みたいと気持ち新たにしております。



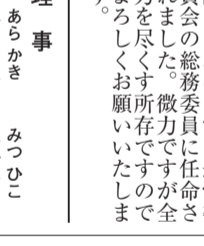
理事
高梨 和司

連盟が会員のための楽しい組織となるよう、皆様の声に真摯に耳を傾け「和」を尊びながら、誠実にそして責任を持って施策を提案してまいります。



理事
櫻井 行雄

2期目の理事、そして総務委員会委員として指名いただきお受けいただきました。会員の声を反映できるように理事会等に提案し、推進できるようがんばりますのでご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



理事
前場 克啓

初めて理事に就任いたしました。身に余る光栄で、感謝申し上げます。運営委員会の総務委員に任命されました。微力ですが全力を尽くす所存ですので、よろしくお願い申し上げます。



理事
上垣 渉

全国的に猛暑日が続いた今夏、「第5回そろばんサマーマイステリー」が7月27日に日本そろばん資料館で開催された。本イベントは、資料館の展示物「そろばん、書籍など」の見学やクイズ形式によるアトラクションを通じて、児童たちに夏休みの自由研究に役立つ自由研究に役立つ趣旨から企画したもので、今回は定員を上回る申し込みに、参加枠を午前・午後とも7組に増やした。そろばん歴史クイズ、クイズラリー、館内見学を兼ねた自由研究、そろばんストリップ作りなどを行い、また、開始までの自由見学の時間には学芸員が作成したそろばんソングをBGMとして流し、見学時に児童が感じた疑問や質問をその場で解説するなど新たな試みを取り入れた。従来よりも参加人数を増やしたことに伴って、タイムスケジュールの遅れなどを懸念していたが、全体を通してスムーズな進行ができた。参加者たちは、谷賢治名誉学芸員・太田敏幸学芸員による丁寧で熱のこもった解説に真剣に耳を傾け、児童からは展示されているさまざまなそろばんの特徴・用途について質問が飛び交い、そろばんに対する熱意や関心を肌で感じられる貴重な機会となった。終了後のアンケートでは、「自由研究として取り組んでみたい」「ストリップ作りが楽しかった」「色々なそろばんを見ることができてよかった」など、たくさんの方の好意的な感想をもらうことができた。また、保護者からは「親子でクイズラリーに参加できてよかった」「そろばんについて学ぶ機会が少ないので、とても貴重な経験ができた」「親子で一緒に取り組むよい機会になったのではないかと感じた。



監事
神本 満男



理事
伊藤 知之



理事
木田 稔



理事
中野 靖彦



夏休みの自由研究に

員・太田敏幸学芸員による丁寧で熱のこもった解説に真剣に耳を傾け、児童からは展示されているさまざまなそろばんの特徴・用途について質問が飛び交い、そろばんに対する熱意や関心を肌で感じられる貴重な機会となった。終了後のアンケートでは、「自由研究として取り組んでみたい」「ストリップ作りが楽しかった」「色々なそろばんを見ることができてよかった」など、たくさんの方の好意的な感想をもらうことができた。また、保護者からは「親子でクイズラリーに参加できてよかった」「そろばんについて学ぶ機会が少ないので、とても貴重な経験ができた」「親子で一緒に取り組むよい機会になったのではないかと感じた。

小学生そろばん日本一 東京都 黒岩 乃瑛 選手(10歳)

小学生日本一は無理だなと思っていたら、1,480点以上の小学生は私1人だけだと発表されて、とてもびっくりしました。びっくりしすぎて、日本一だという実感がなかなかわきませんでした。



本番に臨んだときの気持ち
作戦は特にありませんでした。いつものように、落ち着いて一生けん命やりました。
普段の練習時間と心がけていること
忙しい時は1時間くらいしかできませんが、大会前はそろばんを最優先して、たくさんやります。
今後の目標
満点をとって、いつか全体での日本一になりたいです。

読上暗算競技 優勝 道央 久保 新 選手(24歳)

2年ぶりの復帰で、再びこの舞台で力を出し切れたことが何よりうれしいです。優勝という結果はもちろんですが、自分自身の成長と挑戦の積み重ねを実感できた瞬間でもありました。



暗算上達の秘訣
まず自分が確実に処理できる桁数から始め、少しずつ大きい桁にも挑戦しながら正確性を意識して練習します。日々自分の限界に挑むことで、少しずつ確実に力が伸びていきます。
今後の目標
本番で自分の力を出し切れるように、仕事と両立しながら挑戦を続けていきたいです。

都道府県対抗競技 優勝 東京都チーム

三浦 季紗 選手 (12歳)
優勝までいけたのが夢のようだったので、うれしくて心が爆発しそうでした。3人で力を合わせて優勝できたので、葛岡さんと宮本さんには感謝してもしきれないです。



左から葛岡・三浦・宮本選手

葛岡 知桜 選手 (14歳)
東京都の優勝は44年ぶりとのことで、歴史的な瞬間に関われたことをうれしく思います。これまで先輩方が繋げてくださったバトン、次の世代へ継承しながら私自身も成長していきたいです。

宮本 理香子 選手 (27歳)
優勝は決して3人だけの力ではなく、先生方や選手、応援してくださった皆様全員で掴めたものだと思います。後輩が場数を踏み、さらに輝き続けられるような確かなアドバイスを届けて、背中を押せる存在になりたいです。

3人の作戦 (宮本 理香子 選手 談)
互いにポジティブな声掛けを続けました。17年間積み重ねてきた経験や知識をもとに、競技開始前に作戦を共有しました。自分の出せるスピードを保ちながらも、答えを合わせることを重視するよう伝えました。

令和7年度

全日本珠算選手権大会 各競技優勝選手の声

そろばん日本一 埼玉県 弥谷 拓哉 選手(24歳)

日頃からサポートいただいている皆様に、優勝という結果で感謝をお伝えできたのかなと感じています。表彰の舞台に立つ憧れの選手に、羨望と嫉妬を繰り返していました。今年は絶対にと臨んだ大会でしたので喜びもひとしおです。



本番に臨んだときの気持ち
自分の感覚を信じ、マイナスの考えを持たないことを意識していました。決勝戦での作戦は…内緒です。(笑)
あなたにとっての“そろばん”
20年の選手人生に加え、先生としての人生も歩み始めました。そろばんが、より一層「人生そのもの」になりつつあります。
今後の目標
日本一の回数を重ねることを目標に、挑戦し続けたいと思います。

フラッシュ暗算競技 優勝 埼玉県 辻窪 凜音 選手(20歳)

全体的にレベルが上がってきていると思うので、合わせ続けることができよかったです。たくさんの方々から「おめでとう」と言っていただけでとても感謝しています。



練習で特に意識したこと
普段から自己ベストを更新するのは勿論ですが、少し遅めのタイムから徐々にタイムをあげて合わせ続ける練習をしています。
今後の目標
今回は個人総合競技でも日本一を狙っていましたが、惜しくも取ることができませんでした。来年はフラッシュ暗算で2連覇と個人総合競技でも日本一を目指して努力していきます。

読上算競技 優勝 道南 浅野 貴広 選手(29歳)

最初の総合競技で大失敗してしまい、フラッシュ、読上暗算も自分の思い通りの結果は残せなかったため、最後の最後で挽回することができて本当にうれしかったです！



本番に臨んだときの気持ち
とにかく全種目通して、気負い過ぎない、気楽にやることを意識しました。
普段の練習と、心にかけていること
大会1か月前から1日2、3時間程度。本番でできないことは練習でもやらないこと。
今後の目標
読上算競技2連覇、総合競技満点、全種目入賞。



そろばんを学ぶ仲間たちへ

応援メッセージ!



そろばん日本一

埼玉県 弥谷 拓哉 選手

どんな人でも1歩ずつ階段を上っていきます。その先にあるのが日本一です。ぜひ皆さんには、壁を越えた先のあまりにも美しい景色を経験して欲しいなあと心から願っています。

読上暗算競技 優勝

道央 久保 新 選手

練習を続けていると、ときには壁にぶつかることもあります。そこで諦めずに取り組めば越えられる日が来ます。自分を信じてがんばってください。

小学生そろばん日本一

東京都 黒岩 乃瑛 選手

できなかったことができるようになることは、とても楽しいです。あきらめないで練習を続けていればできるようになるのでがんばりましょう。

読上算競技 優勝

道南 浅野 貴広 選手

総合競技のみではなく、全種目を全力で練習してください。自分に向いている得意な種目を見つけられたら、一気にそろばんが楽しくなるかもしれませんよ！

フラッシュ暗算競技 優勝

埼玉県 辻窪 凜音 選手

「楽しむこと」が上達への一番の近道だと思います。憧れやライバルの存在を見つけ、自分なりの目標を持ってそこに向かってがんばってください！

都道府県対抗競技 優勝

東京都チーム(宮本 理香子 選手)

諦めずに続けているからこそ味わえる、特別なうれしさが必ずあります。この素晴らしいそろばんの世界に、少しでも長く関わり続けてくれたらうれしいです。



全珠連検定試験 十段位合格者 第428回 (令和7年7月20日実施) 敬称略

〈珠算9名〉

- List of 9珠算合格者 with photos and names: 松澤 ゆり, 村上 貴一, 越智 咲蘭, 久保田晴翔, 吉永 羽那, 今村 喜人, 田中 良菜, 林 果永, 宮崎 亮羽.

〈暗算19名〉

- List of 19暗算合格者 with photos and names: 安藤 充利, 佐野 創梧, 宇野 成, 長谷川穂空, 生天目滂乃, 山田 煌明, 中村 奏斗, 東海林大翔, 趙 怡晶, 加藤 環, 山田 煌明, 藤本果奈美, 部奈 純華, 柴山 灯里, 久野 快斗.

QR code and text for '全珠連ホームページで合格者の声を掲載中' (Recording voices of qualified students on the website).

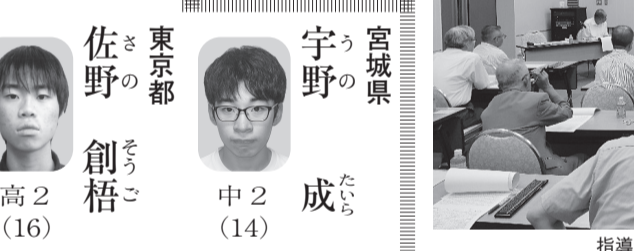


インターネットに潜むリスクを学ぶ... 現代社会で欠かせないインターネットには、ランサムウェアやフィッシング詐欺、SNSでの炎上・情報流出・闇バイトの勧誘、フリー

「人罪」「人在」「人材」ではなく「人財」と思われる指導者であること。そのため、指導者として「挨拶」「掃除」「素直」という3つの「当たり前」を常に心がけること。そして「ありがとう」「感謝します」の言葉を声に出して伝えること。指導者として心がけるべき

8月31日、「ポリテクセンター高知」において、高知県警サイバー犯罪対策課の野口基行警部補を講師に迎え、指導者講習会を行いました。28名が受講した。

8月24日、新潟市中央区「ガレットンホール」において、支部会員26名の参加で指導者講習会が開催されました。講師に本部理事・珠算教育研究所長の澤田悦子先生をお迎えし、先生のそろばん人生とともに魅力あるそろばん教室についてご教示いただきました。



「人罪」「人在」「人材」ではなく「人財」と思われる指導者であること。そのため、指導者として「挨拶」「掃除」「素直」という3つの「当たり前」を常に心がけること。そして「ありがとう」「感謝します」の言葉を声に出して伝えること。指導者として心がけるべき

私は人口千人弱の村に住みボランティアでそろばんを教えている。間もなく小中学生の生徒がいなくなるが、昨年9月に65歳の男性が「経験はないが、そろばんに興味があるので教えてほしい」と入会してくれた。子供であれば運珠・運指をきちんとして指導するが大人の場合は一応の決まりを

「珠算式暗算力」をつわりの難しい。かけ算・わり算は2級合格の力がついたが、見取暗算はそろばんの珠がなかなか思い浮かばない。初めましてそろばんに触れる高齢者に「そろばん教室に通うのが楽しみだ」と言ってもらえたらいいことはない。

小中学生の指導は「上手にしたい」ということが一番の目標であったが、高齢者には「そろばんが楽しい」と思ってもらうことが目標だ。初めてそろばんに触れる高齢者に「そろばん教室に通うのが楽しみだ」と言ってもらえたらいいことはない。

珠算指導者講習会 演題) インターネット犯罪被害に 演) 遭わないために

Wi-Fi利用による情報漏えいなど、多くのリスクが潜んでいる。これらを防ぐには、セキュリティソフトの更新、複雑なパスワードの設定や二段階認証、公式サイトの確認、不審リンクを踏まないなど基本的な対策が重要である。

8月24日、新潟市中央区「ガレットンホール」において、支部会員26名の参加で指導者講習会が開催されました。

「人罪」「人在」「人材」ではなく「人財」と思われる指導者であること。そのため、指導者として「挨拶」「掃除」「素直」という3つの「当たり前」を常に心がけること。そして「ありがとう」「感謝します」の言葉を声に出して伝えること。指導者として心がけるべき

「人罪」「人在」「人材」ではなく「人財」と思われる指導者であること。そのため、指導者として「挨拶」「掃除」「素直」という3つの「当たり前」を常に心がけること。そして「ありがとう」「感謝します」の言葉を声に出して伝えること。指導者として心がけるべき

私は人口千人弱の村に住みボランティアでそろばんを教えている。間もなく小中学生の生徒がいなくなるが、昨年9月に65歳の男性が「経験はないが、そろばんに興味があるので教えてほしい」と入会してくれた。子供であれば運珠・運指をきちんとして指導するが大人の場合は一応の決まりを

「珠算式暗算力」をつわりの難しい。かけ算・わり算は2級合格の力がついたが、見取暗算はそろばんの珠がなかなか思い浮かばない。初めましてそろばんに触れる高齢者に「そろばん教室に通うのが楽しみだ」と言ってもらえたらいいことはない。

小中学生の指導は「上手にしたい」ということが一番の目標であったが、高齢者には「そろばんが楽しい」と思ってもらうことが目標だ。初めてそろばんに触れる高齢者に「そろばん教室に通うのが楽しみだ」と言ってもらえたらいいことはない。

小中学生の指導は「上手にしたい」ということが一番の目標であったが、高齢者には「そろばんが楽しい」と思ってもらうことが目標だ。初めてそろばんに触れる高齢者に「そろばん教室に通うのが楽しみだ」と言ってもらえたらいいことはない。

キャッチフレーズ応募のお礼. 全国珠算新聞第672号及び連盟HPにおいて募集いたしました「キャッチフレーズ」に全国から65点のご応募をいただきました。ご応募いただいた作品は、そろばんPRのため連盟のInstagram等に活用してまいります。たくさんのご応募ありがとうございました。

お詫びと訂正. 全国珠算新聞第673号(9月号)8面の「にっぽん支部めぐり」において一部誤植がありました。(誤)美し国(馬氏国)(正)美し国(うましくに)訂正してお詫び申し上げます。

高齢者のそろばん教室. オホーツク 高橋 澄夫. 教えるくらいで、こたわりのない。かけ算・わり算は2級合格の力がついたが、見取暗算はそろばんの珠がなかなか思い浮かばない。初めましてそろばんに触れる高齢者に「そろばん教室に通うのが楽しみだ」と言ってもらえたらいいことはない。

福岡県支部

にっぽん支部めぐり

Vol. 3

～全国の支部をつなぐご当地リレー～

福岡県支部では、長年支部を支えてこられたベテランの先生と今後の珠算界を担うべき中堅・若手の先生が互いに協力しあい、固い絆で結ばれた良好な支部運営ができています。今後も、支部会員の増加や若手育成などの課題に対して支部一丸となって取り組んでい

■支部講習会(10月)
毎年10月に開催している珠算指導者講習会では、全国でご活躍中の先生や研究会で発表された先生など旬の先生をお招きしている。県内だけでなく隣県からの参加者も多く、毎年熱のこもった講習会となっている。今年度は島岡成紀先生(奈良県)をお招きした。

■福岡県下珠算競技大会(3月・12月)
県内の珠算競技レベルの底上げと生徒の資質向上を目的に開催している。小学3年生以下の部(3月)と小学校の部(4年生以上)・中学校の部・高校一

■支部会館
福岡県支部会館は昭和52年に建築され、以降、県内の競技会や講習会の会場として長くその歴史を刻んできた。全国の中でもかなり広い会館であり、他県の先生からもうらやむ声が多く上がる自慢の会館である。建立に尽力された諸先輩方に感謝の念を抱きつつ、今後も大切に維持・活用していきたい。



全日本通信珠算競技大会(福岡大会)



福岡県下珠算競技大会(3月)

そろばん童師

今、日本はアメリカといろいろな話し合いをしています。その一つに「関税」があります。関税というのは、自分の国の品物を守るために、相手の国の品物にかけられる税金のことです。

「オグリは懐中から出して来ました。その後、いろいろなことを文書にして約束(条約)し、外国の人たちと行き来をしたり貿易をするようになりました。条約の中には日本

関税とそろばん

「オグリは懐中から出して来ました。その後、いろいろなことを文書にして約束(条約)し、外国の人たちと行き来をしたり貿易をするようになりました。条約の中には日本

集まれ! キッズ 二刀流



東京都 ちおり 宮下 千緒里さん 8歳(小3)



<そろばん>
珠算五段
暗算七段
フラッシュ暗算七段
4才よりそろばんを始め
6才で初段合格

そろばんと書道

<書道>
6才より始め、
日本書道教育学会半紙七段・
硬筆二段取得

◎二刀流にあたり意識していること、工夫していること
短い時間でも集中して楽しく取り組むことを意識しています。書道は、毎週土・日に家で練習しています。

◎今後の目標
硬筆の方もがんばって昇段したいのと、珠算大会で優勝したい。

◎先生からひとこと(扇谷 直樹氏)
授業は休まず練習しています。「継続は力なり」このまま続けて練習に励み競技大会でも活躍してほしいと思います。

一つの道は全てに通じる!



答えは連盟HPの「新着情報(ニュース)」を見てね!(11月中旬公開予定)

そろばんのチカラ 検索

—いくつ見つけれられるかな?—

まちがいがし

33回目のテーマは「学芸会(学習発表会)」まちがいが10コあるよ!

